南小だより

文責　学校長　櫻井

二学期スタート

夏休み明け、猛暑の影響もあったのか、登校する子どもたちの姿が疲れ気味なのが気になりました。

始業式では、これまでの成長の跡を確認し、更なる成長を求めて**一日一日の積み重ねが大切**なことを話しました。



いろいろな**行事の多い二学期**ですが、**そこに至る過程を大切にすることで、子どもたち一人ひとりの力を伸ばしていきたい**と考えています。

音楽発表会　9/5

合併して栃木市となりましたが、例年のように岩舟地区の小中五校がコスモスホールで音楽発表会を行いました。

小野寺南小は、四～六年生が心をひとつに「ＬＥＴ　ＩＴ　ＧＯありのままに」の合奏を発表しました。

学校での全体練習以外にパート毎の自主練習にも取り組み、一つの曲に仕上げ、当日の発表会に臨みました。

参加した各校とも似たような日々を過ごしてきたものと思われますが、発表は各校それぞれに特色のあるものでした。



五校が一堂に会することで、**他から学び得ることを感じ取れるとよい**と思いました。

音楽には素人同然の私ですが、今年の岩中は金管の音色が安定するなど、ずいぶんレベルアップしたなと感じました。

ＰＴＡ奉仕作業　9／6

今年度二回目の奉仕作業。心配された天候も好天となり、前回積み残しの作業もはかどりました。夏休み中に目立った校庭の草も刈り取られ、きれいな環境の中で運動会を迎えることが出来、ご協力いただいた方々に**感謝**しています。

また、当日は仕事の都合で参加できないからと前日刈り払い機と箒や熊手を持参し、作業をしていただいた家庭もありました。本当にうれしく、ありがたいと思います。

一学期に開催された学校評議員会では、校舎内外を見ていただいた評議員さんから学校がきれいになったとお褒めの言葉をいただいています。

児童数が少なくなって環境美化に手が回りにくくなった



近頃ですが、**きれいな環境の下で教育活動を行える**よう、保護者の皆様のご協力を仰ぎながら取り組んでいきたいと思います。

水泳記録会 9/4

昨年までの水泳大会の反省から、今年は、**一人ひとりの泳力を伸ばすことに主眼を置いた水泳記録会**に変更しました。

五月のプール開きから、**泳げる距離を伸ばす、タイムを縮める、いろいろな泳法を身につける**などそれぞれの目標に取り組んできました。

当日はあいにくの曇り空となってしまいましたが、大勢の声援を受け、記録を伸ばそうと精一杯泳ぐ姿が印象的でした。





校長のつぶやき

数字を読む(学力調査結果から)

四月二十二日に行われた六年生対象の「全国学力・学習状況調査」四～五年生対象の「とちぎっ子学習状況調査」。夏休みの前後にそれぞれの調査結果が学校に届いた。

先に届いた「とちぎっ子学習状況調査」結果については分析を済ませ保護者にも個票をお配りした。「全国学力・学習状況調査」については、現在分析を進め、今月下旬には個票をお配りする予定だ。

平均点だけを比較するなら、六年生は全国平均をやや下回り、四～五年生は県平均とほぼ同じくらいであった。

マスコミでは平均点の序列化だけが大きく取り上げられるが、私は、**一人ひとりの伸びに目を向け指導に生かしたい**と考えている。そのため各学年とも入学以来の学力テストの結果を記録し、全国との比較が**どう変化しているか**を追っている。

全国平均より低くてもその差が縮まっていれば伸びており、逆に全国平均より高い点数をとっていてもその差が縮まっていれば下降線をたどっているということだ。

相対的評価ではあるが、児童数の少ない我が校の平均だけを見るより同学年の多くの児童とその変化を比較した方がはるかに参考になる。

また、学習状況の質問紙結果の中で携帯電話と学力の関係について触れているが、**要は時間の使い方**であろう。一日は二十四時間、**学習の習熟や定着に必要な家庭学習や睡眠時間を確保することが大切だ。**

教育は成果を上げるまでに時間のかかる営みだ。一日一日の積み重ねを大切にし、子どもたちの確かな成長への一翼を担っていきたい。

